

静岡県 三ヶ日町柑橘出荷組合



しずおか農水産物認証制度

OGAP手法取組の概要

「三ヶ日みかん」ブランドで知られる、三ヶ日町柑橘出荷組合が、平成20年に温州みかん、中晩生柑橘類について県の「しずおか農水産物認証」を取得した。現在、885人の組合員が生産段階における安全な管理と情報提供システムの実践に取り組んでいる。

OGAP手法導入のきっかけ、経緯

農産物の安心・安全に対する消費者の関心が高まる中、生産者のGAP導入に関する機運が高まった。

OGAP手法導入に関し、工夫した点等

生産管理をチェックする内容を写真等で示し、簡便にした自己診断表を開発することにより、チェックを簡単にするとともに、記録ミスを減らすことに取り組んだ。また、この診断表を元に、地区の班長が組合加入者のみかん畑を巡回し、取組状況を確認する体制を整えた。

OGAP手法導入によるプラスの効果等

平成19年度に導入したトレーサビリティシステムとの組み合わせで、定期的に農薬散布および施肥状況など生産状況を集中管理できるようになった。

○実践者からのコメント

- ・生産管理を確実にできるようになった。
- ・これまで、気づかなかった廃棄物の問題など、その都度確認ができるようになった。
- ・選果場など、共同利用施設の管理方法も明確になり、すべての組合員が安心して出荷できるようになった。

